



みんなで地球にやさしい物流を

Green Partnership



経済産業省  
Ministry of Economy,  
Trade and Industry

資料4

# 第7回グリーン物流パートナーシップ会議

～グリーン物流パートナーシップ事業の今後の方向性について～

2008年12月19日(金)

経済産業省商務流通グループ 流通政策課長

高橋 直人

# 1. グリーン物流パートナーシップ事業の現状



みんなで地球にやさしい物流を

Green Partnership

- グリーン物流パートナーシップ事業とは、地球温暖化対策を目的とした、荷主と物流事業者の協働による省エネルギー化・CO2排出量削減プロジェクト。
- 平成17年度から「モデル事業」、平成18年度から「普及事業」、平成19年度から「ソフト支援事業」への支援の3事業を中心とした取組を実施。
- 事業者は、グリーン物流パートナーシップ会議に申請し、推進決定後、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)等による審査・交付決定を経て事業に着手。

## ≪ 3事業の推進決定件数 ≫

- ①先駆的、先進的な事業を対象とするモデル事業（52件）
- ②物流現場に実際に適用される普及事業（152件）
- ③調査事業としてのソフト支援事業（20件）

推進事業	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	合計（件）
①モデル事業	33	15	4	—	52
②普及事業	—	64	40	48	152
③ソフト支援事業	—	—	7	13	20
計（件数）	33	79	51	57	224



### ◆これまでの組織

#### グリーン物流 パートナーシップ会議

- 優良事業の表彰や紹介、グリーン物流に関するディスカッションなど会員への啓発活動が中心。
- 関係者におけるグリーン物流の重要性についての認識の共有と交流を促進する会議（年1回）。

#### 事業調整・評価WG

- 支援事業の決定・フォローアップ、大臣表彰案件の選出など本事業の調整・評価事業を実施。

#### CO2排出量算定WG

- 改正省エネ法の定期報告書や省エネ計画書作成における課題に対応するため、CO2排出量算定手法の策定と標準化に係る事業を実施。

#### 広報企画WG

- シンボルマークの制定やサブWGでの「エコポイント研究会」などPRと優良事例の選出を実施。

### ◆新たな課題

推進事業や表彰制度において更なる進化及びプレイヤーの拡大を図ってはどうか

- ・ 企業単位の物流の効率化・グリーン化の取組みから、業界・地域といった面的取組の推進
- ・ 省エネ化、温暖化防止に係る業務部門や消費者をも巻き込んだ事業の展開
- ・ リサイクル関係法などの動きを受けた、物流・流通事業者によるリサイクル貢献

等

# 3. グリーン物流パートナーシップ新組織の概要

グリーン物流パートナーシップ会議  
(世話人：一橋大学 杉山学長)

主催：JILS・日本物流団体連合会・経済産業省・国土交通省 協力：日本経済団体連合会

会員 物流事業者・荷主企業・各業界団体・シンクタンク・研究機関・地方支分部局・地方自治体・個人 等

## 政策企画委員会

※委員長：増井 忠幸（武蔵工業大学教授（環境情報学部長））

新 設

- ✓グリーン物流パートナーシップ事業全体のマネジメント
- ✓企業啓発や広報戦略等に関して、政策的な観点からの企画・立案

事務局  
JILS・物流連  
経産省・国交省

## 事業推進委員会

※委員長：杉山 雅洋（早稲田大学商学大学院教授）

事業調整・評価WGを改組

- ✓ソフト支援事業・普及事業の選定（推進決定）
- ✓推進決定事業の評価（フォローアップ）の実施及び、その結果に基づいた政策提言
- ✓優良事業表彰案件の選定

事務局  
経産省・国交省

会員の意見・要望等を伝達

補助金等の執行機関

【普及事業】

【ソフト支援事業】



連携

成果を補助金申請時の算定手法に反映

関係省庁など

### 1. 推進事業の考え方

- 省エネルギーや温暖化防止について面的な拡大が図られる事業支援の必要性
  - 例えば、これまでの企業単位を中心とした物流の効率化・グリーン化に加えて、業種・地域単位による取組など
- 製造事業者及び物流事業者間の取組に加えて、着荷主、さらには消費者を含めたサプライチェーン全体の省エネルギーや温暖化防止への取組支援の必要性
  - 例えば、宅配における再配達を減らすポイント制度や商品のCO2排出量の見える化など、荷主や消費者のCO2排出量を削減する取組など
- 「行き」だけでなく「帰り」の物流に着目した事業支援の必要性
  - 例えば、リサイクル関連法規による規制に対する、リバーズロジスティクス（静脈物流）の推進など

### 2. 推進決定・補助申請に係る審査・手続き

- 普及事業応募・NEDO補助申請手続き等における事業者への負担の軽減
- 補助事業実施機関であるNEDOなどと行政の密接な連携による、円滑な事業の推進

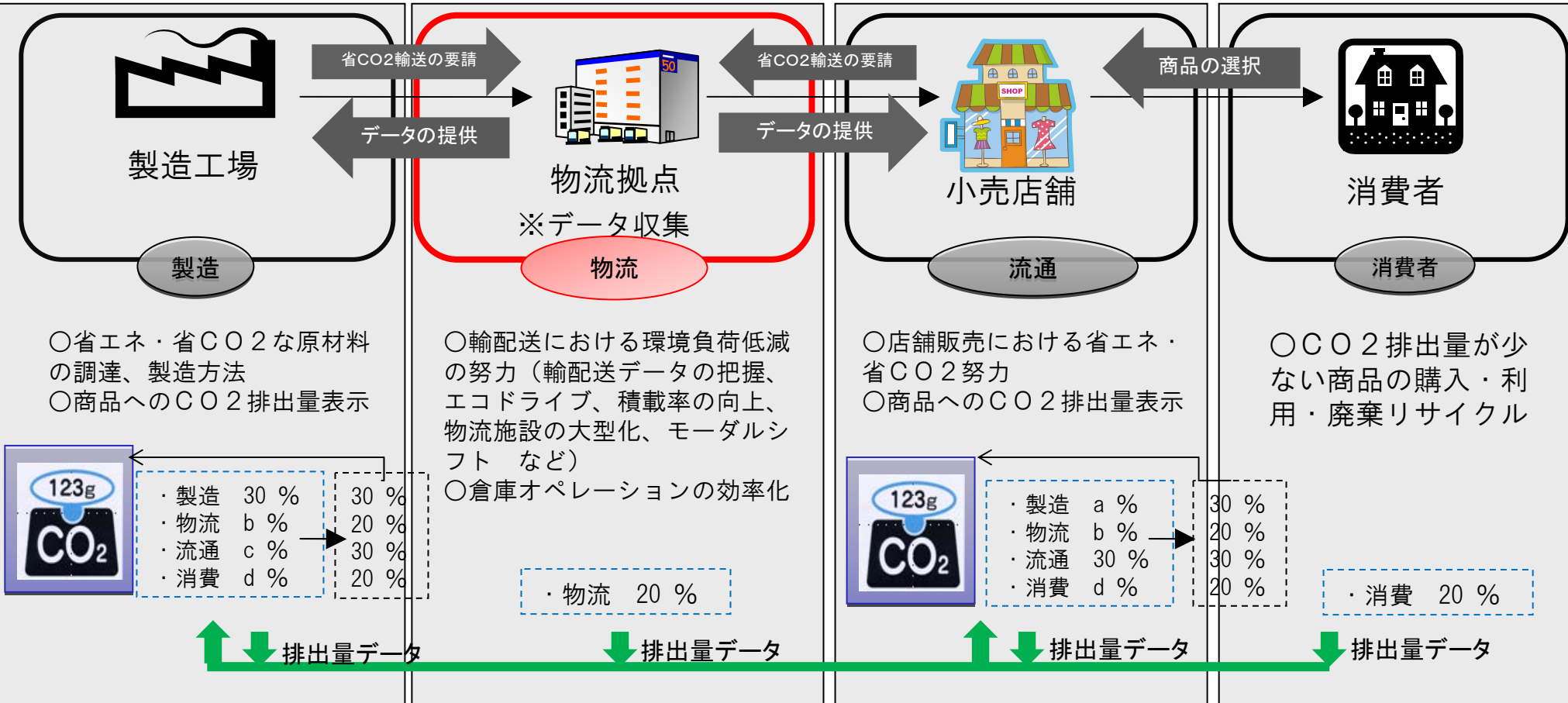
# 5. 新たな取組の一例 CO2の見える化基盤整備



みんなで地球にやさしい物流を

Green Partnership

《物流と他のサプライチェーンの関係者の協働によるCO2排出量見える化》



サプライチェーンの関係者が相互にCO2に係る情報共有ができるための基盤整備

商品のライフサイクル全体における省エネ・CO2削減

### 政策企画委員会スケジュール（予定）

#### ●第1回

日時：平成20年11月20日（木）

議題：グリーン物流パートナーシップ事業の現状について、今後の方向性について 等

#### ●第2回

日時：平成21年 1月中旬（予定）

議題：第7回本会議の結果について（報告）、平成21年度における具体的な事業内容について、新たな事業展開の内容について 等

#### ●第3回

日時：平成21年 3月下旬（予定）

議題：推進決定事業のフォローアップ結果について、新たな事業展開の決定について 等

**新たな展開の実現、グリーン物流の普及・拡大を支援**

※平成21年度以降は年間4回程度のペースで検討の場を設置予定



# 御静聴ありがとうございました。

グリーン物流パートナーシップ会議の情報につきましては、下記ウェブサイト上にも詳しく掲載されています。後ほど御覧ください。

<http://www.greenpartnership.jp/>

また本日お手元の資料に、アンケートを入れさせていただいております。会員の皆様の御意見や御要望を、今後の政策立案の参考とさせていただきたいと考えておりますので、是非ともアンケートに御協力お願いいたします。



みんなで地球にやさしい物流を

## グリーン物流パートナーシップ